

(様式4)

公共事業再評価調査書

番 号	道路-2	事業担当局課	道路局 建設課		
事業名	一般国道1号道路改築事業(不動坂工区)		採択年度	H9	
施工場所	戸塚区柏尾町～戸塚区上矢部町		経過年数	27年	
目的及び 事業概要	<p>目的</p> <p>一般国道1号の西区浜松町から戸塚区汲沢町までの区間は、本市の管理となっており、そのうち当工区は、国道1号(新道、旧道)と県道瀬谷柏尾が交わる不動坂交差点を含む1,100mの区間です。また、戸塚・湘南方面と横浜都心部とを結ぶ主軸であり、交通量が多く、変則的な交差点であるため慢性的な渋滞が生じています。</p> <p>このため、当該区間の改良整備により道路機能を向上させ、早期に渋滞解消及び歩行者の安全性向上を図るものです。</p> <p>概要</p> <p>計画延長1,100m、幅員15.5～25.75m、用地面積9,600㎡</p>				
		当初(事業採択時)	変更(平成24年度)	変更(令和5年度)	
	事業期間	平成9年度～平成19年度	平成9年度～平成29年度	平成9年度～令和9年度	
	事業費	合計	5,600百万円	4,600百万円	5,500百万円
		国費	2,800百万円	2,300百万円	3,000百万円
		市費	2,800百万円	2,300百万円	2,500百万円
	変更内容	<p>事業費の確保ができなかったため、事業が予定通り進捗せず、事業期間を延伸しています。また、早期に整備効果の発現を図るため、先行して実施している交差点改良及び歩道橋整備に伴う設計の変更により、事業費が増加しました。</p>			
	上位計画等	<p>本市「中期計画において、「政策36 交通ネットワークの充実」として、都市計画道路の整備が位置付けられています。</p> <p>また、「横浜市地震防災戦略」においても、「緊急輸送路等の整備」として、幹線道路の整備が位置付けられています。</p>			
関連事業	—				
事業の 必要性	事業を巡る 社会経済情 勢等の変化	<p>不動坂交差点は、国道1号(新道、旧道)と県道瀬谷柏尾が不規則に交差し、慢性的な渋滞が生じていることに加え、周辺に大規模マンションが建設され、国道を横断する歩行者が増加したこと等から、交差点改良と併せて歩道橋整備を先行して進めています。</p>			

		事業全体	残事業
		割引率	4%
		総便益(B)	703 億円
		総費用(C)	78 億円
		費用便益比 (B/C)	9.0
		感度分析 [交通量-10%]	8.5
事業の 投資効果 ・ 事業効果等 (費用便益分析等)		<p>※便益については、走行時間の短縮、走行経費の減少、交通事故の減少を計上しています。</p> <p>※費用については、道路整備に要する工事費、用地費、補償費、間接経費、維持管理に要する費用(供用後 50 年間)等を計上しています。</p> <p>※算出した各年次の便益、費用の値については、割引率を用いて現在価値に換算し分析しています。</p> <p>[定性的な効果]</p> <p><u>1. 渋滞緩和</u> 不動坂交差点を起点とした慢性的な渋滞の緩和により、円滑な交通を確保します。</p> <p><u>2. 歩行者の安全性向上</u> 歩道橋の設置及び歩道拡幅により歩行者の安全性を向上します。</p> <p><u>3. 防災力の強化</u> 災害・緊急時における緊急物資の輸送や緊急車両の通行路としての機能強化が図られます。</p> <p>[その他特記事項]</p>	
事業の 進捗状況	事業進捗率%	令和 4 年度末までの用地取得進捗率は 59%、事業進捗率は 74%となっています。令和 5 年度は引き続き交差点改良工事や用地取得を進めています。	
	74%		
	用地取得率%		
	59%		
	供用等の状況		
—			
事業の課題 及び 進捗見込み	<p>交差点の渋滞緩和及び歩行者の安全性向上を目的として、交差点改良及び歩道橋整備を先行して進めています。</p> <p>今後は、交差点改良の先行整備を行いながら、引き続き用地買収を進めていきます。</p>		
その他 (コスト削減項目等)	<p>工事施工において、建設発生土の工事間流用を行い、運搬費及び残土処分費のコスト削減を行うとともに、舗装材の材料に再生材を使用するなど、可能な限りコスト削減に努めます。</p>		

その他	—	
添付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・別紙1 位置図 ・別紙2 案内図 ・別紙3 現地写真 ・別紙4 事業進捗状況 ・別紙5 前回再評価内容との比較 	
対応方針		計画通り(上記計画を実施)※1
	継続	一部見直し(上記計画を変更)※2
		【見直し内容】
	中止	

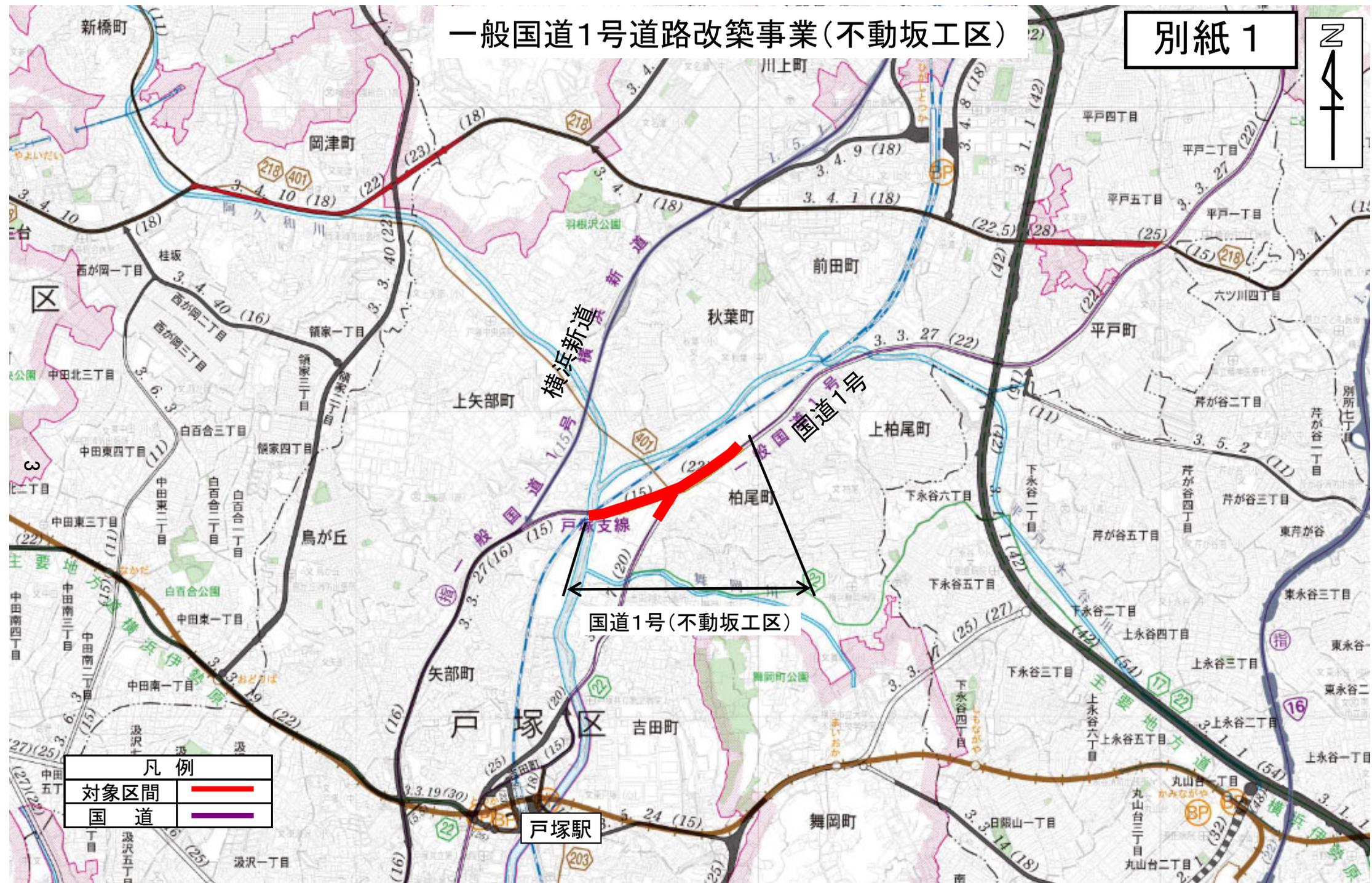
対応方針とした理由	当該事業は、国道1号の渋滞対策として高い整備効果が期待される事業であり、また、先行して実施している交差点改良及び歩道橋整備に伴い、当工区全体の整備についても地元の機運が高まっているため、事業を継続する必要があると判断しています。
-----------	--

※1：既に見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。前の再評価で「継続(一部見直し)」の事業についても、その見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。

※2：今後、見直しを行うことが確定している事業は、こちらを選択し、見直し内容を記載してください。

一般国道1号道路改築事業(不動坂工区)

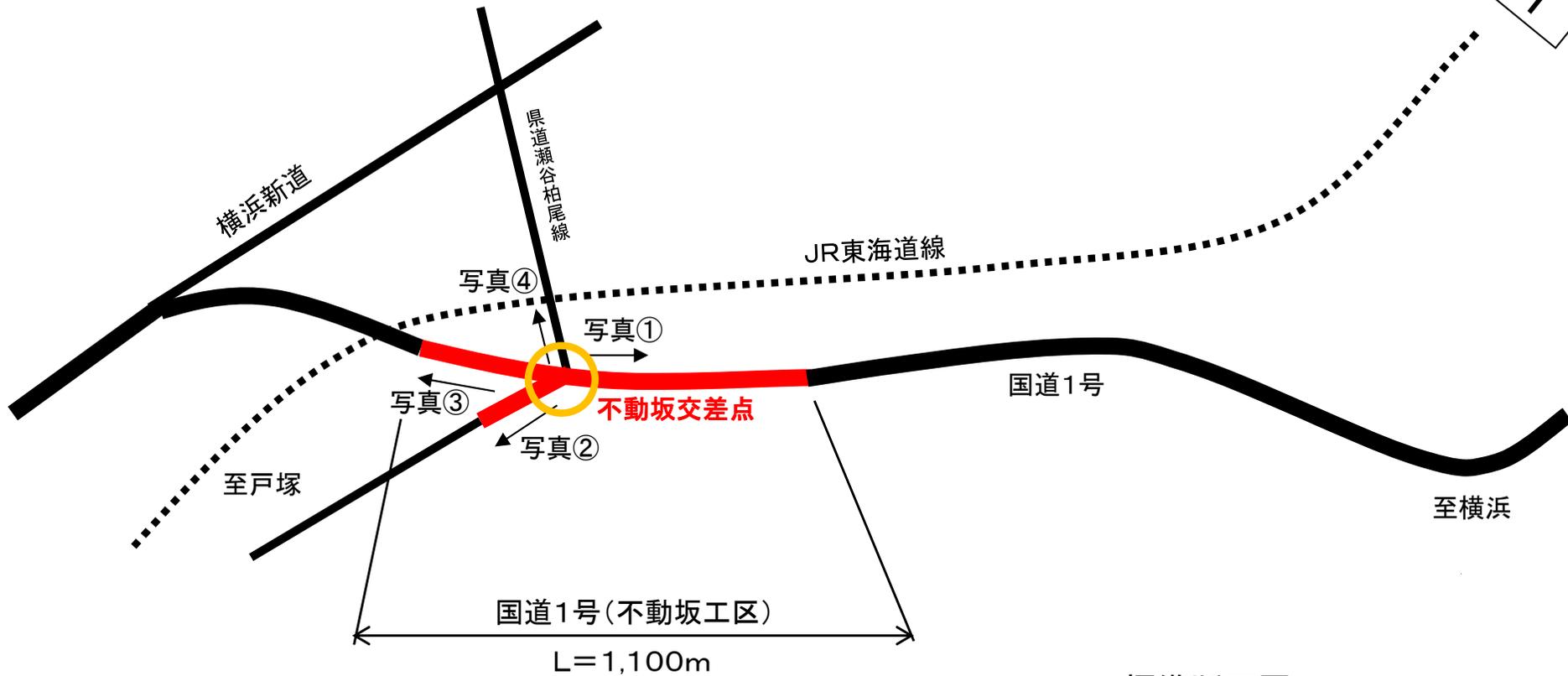
別紙 1



0 1km

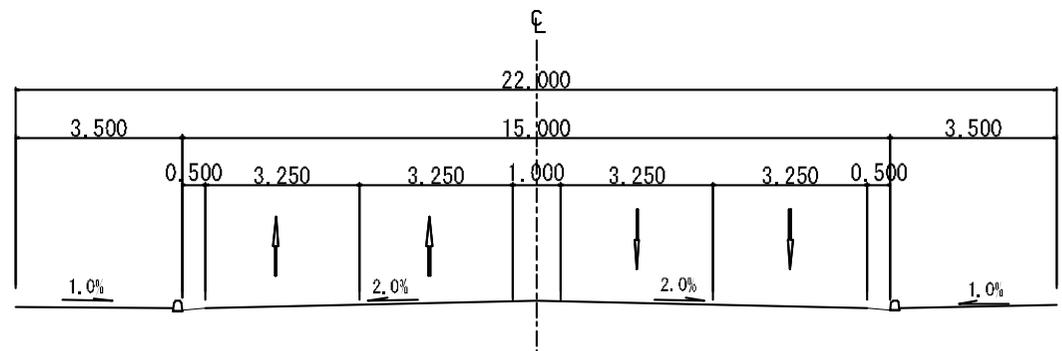
一般国道1号道路改築事業(不動坂工区)

4



標準断面図

凡 例	
対象区間	
完成(概成)区間	



一般国道1号道路改築事業(不動坂工区) ①

事業区域



一般国道1号道路改築事業(不動坂工区) ②



事業区域

一般国道1号道路改築事業(不動坂工区) ③

7

事業区域



一般国道1号道路改築事業(不動坂工区) ④



事業区域

事業進捗状況

一般国道1号(不動坂工区)

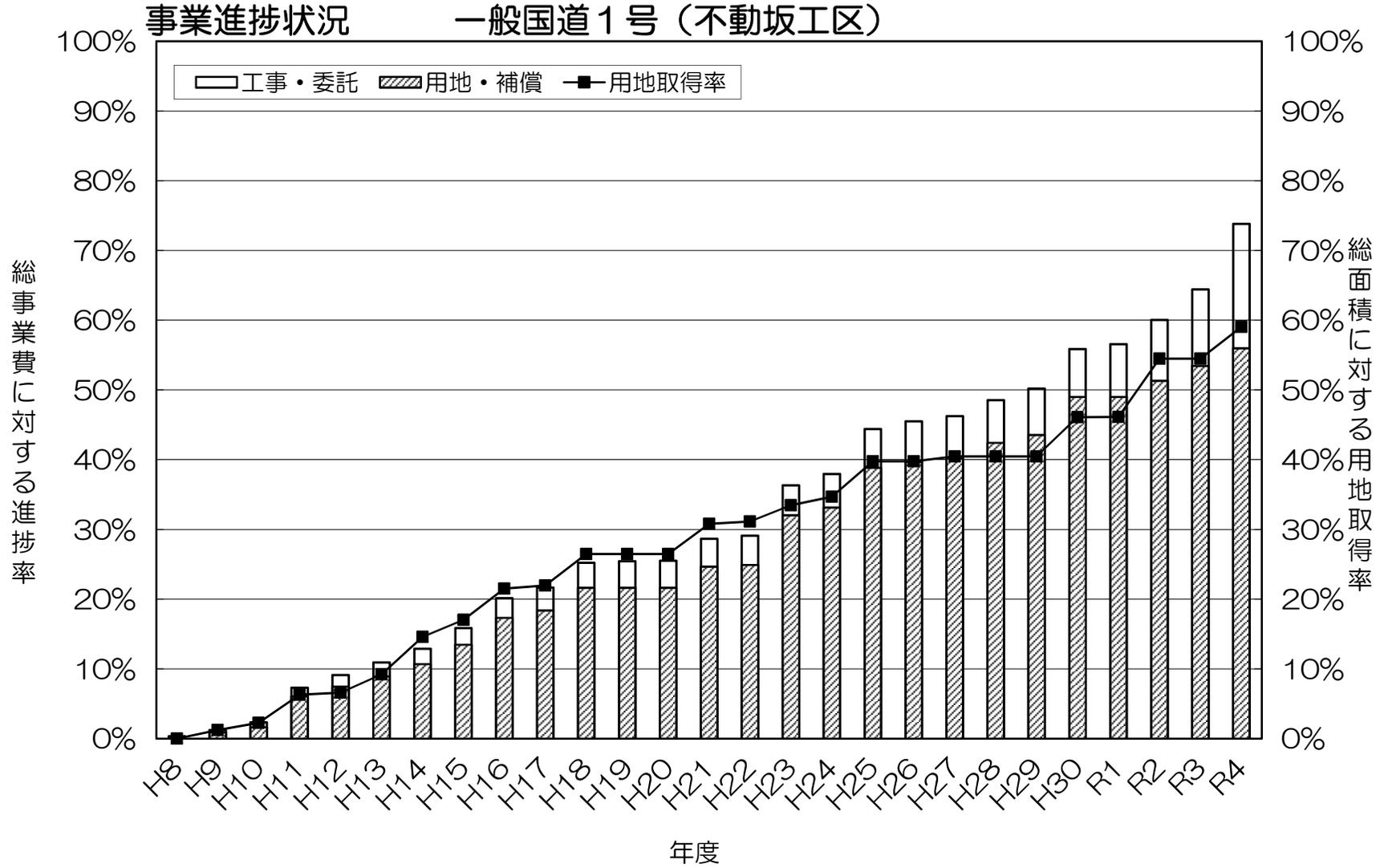
(単位：百万円)

年度	単年度事業費			累計事業費			事業進捗率			用地取得		
	合計	用地・補償	工事・委託	合計	用地・補償	工事・委託	合計※1	用地・補償※2	工事・委託※2	取得面積(m ²)	累計(m ²)	用地取得率※3
H8	18	0	18	18	0	18	0.3%	0.0%	0.3%	0	0	0.0%
H9	50	49	1	68	49	19	1.2%	0.9%	0.3%	119	119	1.2%
H10	61	40	21	129	89	40	2.3%	1.6%	0.7%	99	218	2.3%
H11	272	244	28	401	333	68	7.3%	6.1%	1.2%	387	605	6.3%
H12	100	77	23	501	410	91	9.1%	7.5%	1.7%	28	633	6.6%
H13	100	80	20	601	490	111	10.9%	8.9%	2.0%	253	885	9.2%
H14	107	98	9	708	588	120	12.9%	10.7%	2.2%	514	1,399	14.6%
H15	164	152	12	872	740	132	15.9%	13.5%	2.4%	234	1,634	17.0%
H16	236	212	24	1,108	952	156	20.1%	17.3%	2.8%	431	2,065	21.5%
H17	83	58	25	1,191	1,010	181	21.7%	18.4%	3.3%	42	2,107	22.0%
H18	195	179	16	1,386	1,189	197	25.2%	21.6%	3.6%	433	2,540	26.5%
H19	13	0	13	1,399	1,189	210	25.4%	21.6%	3.8%	0	2,540	26.5%
H20	4	0	4	1,403	1,189	214	25.5%	21.6%	3.9%	0	2,540	26.5%
H21	174	167	7	1,577	1,356	221	28.7%	24.7%	4.0%	417	2,958	30.8%
H22	23	13	10	1,600	1,369	231	29.1%	24.9%	4.2%	31	2,988	31.1%
H23	398	392	6	1,998	1,761	237	36.3%	32.0%	4.3%	225	3,213	33.5%
H24	88	61	27	2,086	1,822	264	37.9%	33.1%	4.8%	115	3,329	34.7%
H25	356	313	43	2,442	2,135	307	44.4%	38.8%	5.6%	488	3,817	39.8%
H26	60	47	13	2,502	2,182	320	45.5%	39.7%	5.8%	0	3,817	39.8%
H27	40	26	14	2,542	2,208	334	46.2%	40.1%	6.1%	69	3,886	40.5%
H28	128	124	4	2,670	2,332	338	48.5%	42.4%	6.1%	0	3,886	40.5%
H29	90	62	28	2,760	2,394	366	50.2%	43.5%	6.7%	0	3,886	40.5%
H30	312	300	12	3,072	2,694	378	55.9%	49.0%	6.9%	540	4,426	46.1%
R1	38	0	38	3,110	2,694	416	56.6%	49.0%	7.6%	3	4,429	46.1%
R2	193	127	65	3,303	2,822	481	60.1%	51.3%	8.7%	801	5,230	54.5%
R3	239	118	121	3,541	2,939	602	64.4%	53.4%	10.9%	0	5,230	54.5%
R4	518	139	379	4,059	3,078	981	73.8%	56.0%	17.8%	438	5,668	59.0%
合計	4,059	3,078	981							5,668		

※1 事業進捗率（合計）は全体事業費（様式3参照）に占める各年度までの用地補償費と工事委託費の和

※2 事業進捗率（用地補償、工事委託）は全体事業費に占める各年度までの用地補償費もしくは工事委託費の割合

※3 用地取得率は事業全体の取得面積（様式3参照）に占める各年度までの取得面積の割合



前回再評価内容との比較

一般国道1号（不動坂工区）

	前回（H24）	今回（R5）	11年間の経過
事業を巡る社会経済情勢等の変化	国道1号の渋滞解消のために進められていた、原宿交差点の立体化事業が平成22年12月に完成し、平成26年度には戸塚大踏切の立体化事業も完成する予定です。この事業が完成すると、現在迂回していた交通が、渋滞が慢性化している不動坂交差点に集中すると考えられるため、早期の改良整備が求められています。	不動坂交差点は、国道1号（新道、旧道）と県道瀬谷柏尾が不規則に交差し、慢性的な渋滞が生じていることに加え、周辺に大規模マンションが建設され、国道を横断する歩行者が増加したこと等から、交差点改良と併せて歩道橋整備を先行して進めています。	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年に大規模マンション建設 平成27年に戸塚駅大踏切の立体化事業の完了 平成28年より暫定形の交差点改良及び歩道橋整備を先行整備（国の重点配分事業）
事業進捗率	43%	74%	+31%
用地取得率	34%	59%	+25%
供用等の状況	—	—	—
B/C	5.8	9.0	+3.2
事業の進捗見込	平成26年度に完成する戸塚大踏切立体化事業に合わせて、交差点付近を先行整備するための用地買収を進めており、交差点から離れた地権者への用地説明等が遅れています。 今後は、先行整備に引き続き、保土ヶ谷方面の用地買収を進めてまいります。	交差点の渋滞緩和及び歩行者の安全性向上を目的として、交差点改良及び歩道橋整備を先行して進めています。 今後は、交差点改良の先行整備を行いながら、引き続き、用地買収を進めていきます。	今年度中の歩道橋及び交差点部の拡幅工事の完了を目指し進めています。 引き続き、当工区全体の用地取得や設計、関係機関協議等を進めていく予定です。

※前回再評価から全体事業費が変更されている場合等、前回時点での事業進捗率が変化してしまうため、参考として前回使用した事業進捗率を（ ）で示した。